

笠利中学校いじめ防止基本方針

学校教育目標
たくましく生きる力を備え、ふるさと奄美や社会のために貢献できる生徒の育成

- 生活の記録による家庭との連携
- 学校評議員会による地域との連携

【いじめ・不登校対策委員会】
 ・目的：いじめの未然防止に努めるとともに、早期発見、早期解決を図るため
 ・組織構成：生徒指導主任，担任，養護教諭，管理職

- 警察との定期的な情報交換
- 必要に応じた医療機関の支援

- 重点課題**
- 心の教育の充実
 - 学習指導の充実
 - 体力向上と健康教育の充実
 - 生徒指導の充実
 - 生き方指導の充実
 - 情報教育の充実
 - 家庭・地域との連携強化
 - 職員の指導力・資質向上

【いじめの防止】

- 無記名アンケートを実施して生徒の実態を把握し、よりよい学級経営に努める。
- すべての教育活動において道徳教育を実践し、人権尊重の精神や思いやりの心を育てる。
- 生活の記録等をとおして、家庭との連携を図る。

【いじめの早期発見】

- 日常の観察や、無記名アンケートから生徒の実態を把握し、必要に応じて教育相談を実施する。
- 毎週行っている生徒指導部会で共通理解を図る。
- 生徒、保護者、学校の信頼関係を築き、三者の連携の充実を図る。

【いじめに対する措置】

- いじめに関する相談を受けた場合、速やかに管理職に報告し、事実の有無を確認する。
- いじめの事実が確認された場合、委員会を開き対応を協議する。
- いじめを受けた生徒・保護者への支援と、いじめを行った生徒への指導、保護者への助言を継続的に行う。
- 重大事態が発生した場合、速やかに市教育委員会に報告するとともに、組織を設置して対応にあたる。

- 生徒指導主任，担任，養護教諭，管理職によるいじめ・不登校対策委員会，全職員による生徒指導体制を整備する。
- 相談窓口（担当職員）を設定し、いつでも相談できる体制を整備する。
- 生徒理解に関する研修を定期的に行う。
- 学校ネットパトロール事業検索結果を活用する。
- 啓発資料を配布して活用する。

【年間計画】

月	月目標	計画及び評価	実態把握等	各教科・道徳・特別活動等	(児童)生徒会活動	情報モラル関連	教育相談	職員研修
4		年間及び1学期の活動計画の検討 取組評価アンケートの作成	(学校)いじめアンケート	「いじめ問題を考える週間」の実施	(児童生徒の自主的な活動計画を記載)	各教科における指導計画の確認	家庭訪問	生徒指導事例研修 学校基本方針の確認
5		実態に基づいた対応策の検討		道徳(共通主題「生命尊重」)		(生徒向け)全体指導	個別面談	具体的な対応の在り方
6						(保護者向け)啓発研修会		家庭との連携の在り方
7		取組評価アンケートの実施		道徳(共通主題「思いやり」)		携帯・ネット利用実態調査		
8		取組評価アンケート集計，取組の検証 2学期の活動計画の検討					三者面談	取組評価結果から
9		実態に基づいた対応策の検討	(県)いじめアンケート	「いじめ問題を考える週間」の実施		携帯・ネット利用実態調査	個別面談	
10			「学校探しーと」の活用	道徳(共通主題「集団生活の向上」)	いじめ防止標語作成			具体的な対応の在り方
11								
12		取組評価アンケートの実施，集計， 取組の検証		道徳(共通主題「友情・信頼」)				取組評価結果から
1			(学校)いじめアンケート				三者面談	具体的な対応の在り方
2		取組評価アンケートの実施，集計，		道徳(共通主題「自他の尊重」)				
3		取組の検証 次年度活動計画案作成					個別面談	